

石川県優良図書一覧



幼児～小学生(低学年)

うみのしつぽ	
内田 麟太郎	ぶん 長 新太
うみのしつぽとは何でしょう。傷だらけでよろよろの捨て猫の運命はどうなるでしょう。はらはらときどきしながら楽しく読むことができるお話です。	
(5)(6)(7)(10)	

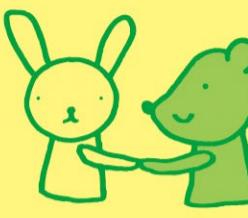


おとうさん！おとうさん！	
中川 ひろたか	作 ミスミ ヨシコ 絵
ぼくの希望通りにおとうさんがいろいろなものに変身します。おとうさんが変身するすてきな絵を見ていると、おとうさんが大好きになります。おとうさんもこの本を読んで、一緒に変身してみて下さい。(1)(4)(8)	

しぜんにタッチ！ぴつかびかすいぞくかん	
なかの ひろみ	文・構成 福田 豊文 写真
あれれ？水族館の水槽の中に、魚に混じって人がいます。何をしているのでしょうか。水族館のスタッフの人たちが、水槽をぴつかびかに掃除しているのです。マグロの水槽は水中掃除機で、サメの水槽は、おりの中に入つて。いろいろな掃除を通して、水族館の違った楽しさが伝わってくる一冊です。(2)(5)(7)	

幼児～中学生

だいすきなおばあちゃん	
日野原 重明	著 岡田 千晶 絵
誰もが「マリちゃん」と同じように「ありがとう」と呟くことでしょう。おもわず目頭があつ熱くなり、優しくなる絵本。(1)(10)	



幼児～小学生(中学年)

かむさりやまのおまじない	
三浦 しをん	原作 山岡 みね 文・絵
神去山のふもとの村に住むさんのという男の子が、ざぶとんに乗り、うさぎのあかさんと一緒に神去山の奥へととんでいく話。不思議なおまじない、白い物を着た「しろさん」との出会い。ところが村では神隠しにあったと大騒ぎ。ファンタジーあふれる作品。(1)(2)(3)(6)(10)	

しんでくれた	
谷川 俊太郎	作 塚本 やすし 絵
人間界の食の充実のために、生き物のいのちをいただかなければ、人は生きることができます。「しんでくれた」というタイトルにこめられたいのちの尊さに出会える詩の絵本。(1)(2)(4)(10)	

小学生(低学年)

ななとさきちゃん ふたりはペア	
山本 悅子	作 田中 六大 絵
'ペアってなに。」「ペアって、とくべつななかまってことです。」1年生のななは、6年生のペアのお姉さんに会うのが楽しみです。「せがたかくて、きれいで、やさしいおねえさんがいいな。」ペアのお姉さんに会えるのを楽しみにしていたななでしたが…あれれ？ちょっと、おも思っていたお姉さんとは違うかも？(1)(10)	

ゼロくんのかち	
ジャンニ・ロダーリ	文 エレナ・デル・ヴェント 絵 関口 英子 訳
くらべっこしてもまけてばかりのゼロくん。ある日、落ち込んでいた1くんを見つけ、車に乗せました。二人を見た他の3くんや7ちゃんたちがおじぎをはじめるのでした。みんなの人の気者になってしまったゼロくんでした。(1)(5)(10)	

小学生(低学年～中学年)

とっておきの標語	
村上 しいこ	作 PHP研究所
市居 みか	絵 1,100円
先生が「標語を作つてもらいます。」つて言い出した。僕の班が作ることになったのは「なかなかりできる標語」。思いつかずに困つたら、とくちゃんととかあちゃんもケンカしているみたいで…。標語を考えるとぼかぼか心があったかになります。(1)(5)(8)	

ピコのそうじとうばん	
阿部 夏丸	作 講談社
村上 康成	絵 1,155円
ドーナツ池に住むピコはひとりぼっちの生き物。自分が誰かもわからなない。でも、ドーナツ池のそうじとうばんになったからさあたいへん。うまくそうじできるかわくわくしながら読み進めることでしょう。(1)(2)(4)(8)	

おはようおじさんごくろうさん	
むらかみ ますみ	写真・文 北國新聞社
いしかわけんあなみずまちこうさでんねんかんたにくるま石川県穴水町の交差点に30年間、立ち続けて子どもたちの安全を見守つて下さる「おはようおじさん」。子どもたちに対する愛情がこの本からあふれてきます。(1)(3)(4)(9)	

3びきのお医者さん(こころのつばさシリーズ)	
杉山 亮	作 大矢 正和 絵
そらりだいりくちりなかたにくるま総理大臣が森の中の谷に車ごと落ちて生命の危機にさらされる。ところがその生命を助けたのは、森の動物たち。人間と動物が共生して生き事の大さを伝えるユーモアあふれる絵本。(1)(2)(8)(9)(10)	

ジャニー 女の子とまほうのマーカー	
アーロン・ベッカー	著 講談社
おひなこちの持つマーカーが大冒険に導くまほうの杖。絵を通して読み手の想像力を大冒険を読んでいく。女の子がマーカーを使って新たな場所や新たなる出会いが繰り広げられる絵本。(1)(4)(7)(8)(10)	

小学生(低学年～高学年)

地球ものがたり 極北の大地に住む	
関野 吉晴	作 ほるぶ出版
(1)(2)(5)(7)(9)	

ハヤト、ずっとといっしょだよ	
井上 こみち	著 アリス館
マキは小さいころから動物好き。乗馬クラブに就職したのですが、人を乗せたがらないハヤトという馬と出会います。ハヤトはマキに心を開くでしょうか。動物好きな子どもたちなら、わくわくしながら読み進めていくでしょう。(1)(2)(4)(7)(9)	

ふしぎなともだち	
たじまゆきひこ	作 ぐもん出版
じまひょうじゅくんをとりまく島の人々の優しさ、思いの温かさにページを繰る毎に胸が熱くなる。「副作用のない薬」とやっくんの独り言に共生社会の理想を見出すことができる。不思議さと違いを楽しむことの素敵さを教えてくれる本。(1)(4)(9)(10)	

大研究 動物うんこ図鑑	
国土社編集部	編 国土社
うんこを見れば、どんな動物がいたのか、どんなものを食べたのか、どんな健康状態なのかが分かります。「まきんする動物は?」「そうは一日、何kgうんこをするの?」などこの本を読めば、うんこ博士になります。(2)(5)(7)	

小学生(低学年)～中学生

トイレをつくる 未来をつくる	
会田 法行	写真・文 ポプラ社
(1)(4)(5)(7)(9)(10)	

むしの顔(ずかん)	
伊藤 年一	著 技術評論社
おもしろい顔、おしゃれな顔、こわい顔、へんな顔…たくさん虫たちの「顔写真」を集めたずかんです。むしたちの顔や体の不思議から、つかまえ方や観察の仕方まで、美しい写真と分かりやすい文章で楽しく紹介してくれます。(2)(5)(7)	

小学生(低学年)～高校生	
今泉 忠明	監修 PHP研究所
どうぶつたちのしつぽにはこれだけの役割があることにきっと驚くことでしょう。わかりやすく解説と写真が魅力の一つです。(2)(5)	

